



介護現場で12年
最も現場を知る男!!

デイサービス
「はつね柿の木坂」現役介護職員

さかもと

坂元ゆうき

介護 福祉 保育
が主役で目黒区
を輝く街に!!

右左なし、宗教なし
ただ、介護と経済のために

プロフィール

- 生年月日 昭和55年6月21日生まれ
- 趣味 テニス・自転車・愛猫
- 座右の銘 山高きが故に尊からず・一点突破

- 資格 介護福祉士
介護支援専門員(ケアマネ)

経歴

- 2005年 慶應義塾大学卒業後、NTTに入職
- 2007年 父の事業を手伝うため中目黒に転入
- 2010年 デイサービス事業参入、介護職に!
- 2014年 入浴特化デイサービスはつね開業
江戸川、墨田、葛飾、足立店を開業
- 2020年 はつね柿の木坂を開業、管理者就任



運動が好きなので、高齢者と介護予防に励んでいます。体を動かすのは楽しい!

一緒に働く高齢者大好きな職員たち。まだまだ待遇をあげなければなりません。



はつねで最高の入浴を提供するために日々頑張っています。のべ1万人の入浴介助達成!

いつの間にか介護人生

介護を始めたきっかけは?

私の祖父はデイサービスに長い時間通うことを嫌い、祖母が入浴介助をしていました。しかし、数年で腰を悪くし倒れてしまいました。その姿をみて短時間でお風呂に入れる施設を作ろうと思いました。

介護現場でどんな仕事を?

短時間入浴専門のデイサービスを運営しています。無駄な時間なくリハビリも受けて帰れるので好評を頂いています。10年間で述べ3千名に施設に通っていただき1万回以上の入浴介助を行いました。

介護職の現状を教えてください!

介護職の平均年収は300万円と少なく、家賃は高いため介護職は目黒区に定着しません。このままでは絶望的な介護職不足に陥り区民は必要な介護を受けられない介護地獄と直面することになります。

どうして政治家なの?

これから起こる介護崩壊の解決には地域、介護提供者、行政が力を合わせ発展できるシステムづくりが必要になります。その先導役となるにはルールを作り運用する政治の力が必要になるのです。

テニスをお楽しみの皆様！！ カフェとナイター設備の設置に挑戦しませんか？



二子玉川公園



ナイター設備設置



オープンカフェ設置



税負担なしに

公園 PFI (民間受託) でチャレンジ！？

公園 PFI とは？

- 公共施設を民間のノウハウや資金を使って活性化させる仕組み
- 公園の土地を貸す代わりに設備（ナイター、カフェテラス）の設置させる
- 事業者はカフェとナイター収入を得ることで税負担なしで可能に

PFIの良いところ

- 住民の意見を取り入れやすい
- 設備、サービスの向上が期待
- 人が集まり街の価値が上がる
- 衛生面、治安面でも効果が期待

公園は成功しやすい！

- 全国の自治体で成功事例がある
※上写真は二子玉川公園のPFI
- 内閣府、スポーツ庁が推進中
- 高レベルの事業者も積極参加



坂元ゆうきは挑戦する！



学生時代からテニスを楽しんできました。
目黒区は都立公園もなく、23区でも公園面積/人口がかなり小さいため、公園の質を高くする必要があります。
また、区営テニスコートにはナイター設備がありません。

PFIを利用すれば、税負担なしで目黒区の公園を充実させ、区民の効用を上げて行くこと可能です。
例えば、碑文谷公園は目黒区テニスの聖地ですがナイターもできず、喫茶スペースも閉鎖中です。立地は最高なので、ナイター営業、カフェの運営は容易に採算が取れることが予想されます。
区民の力でナイター設備の設置を目指しましょう！！

090-9830-4646
03-6459-5173 (FAX)
yuukisakamoto@gmail.com
https://yukisakamoto.com